

足守公民館だより

第189号 発行:岡山市立足守公民館 2025年12月3日(水)

〒701-1463 岡山市北区足守718 電話・FAX(086)295-1942

Eメールアドレス ashimorikouminkan@city.okayama.jp



「ホームページは
こちらから」



Instagramは
こちらから」



フェイスブックは
こちらから」



にっこり ほっこり 地域・未来につながる 足守公民館



主催講座のご案内

参加型のお芝居

◆クリスマスプレゼントをさがせ！

怪盗ピーマン vs 探偵ミルク・チョコ

12月6日(土)14時～15時

【出演】劇団 夢幻月のみなさん

【対象・定員】幼児・小学生15人と
その保護者

【参加費】子ども1人につき300円
(プレゼント代・当日集金)

定員がある行事は
必ず事前にお申し込みください！

冬の行事も
ときどきわくわく

◆冬の観望会

土星・木星とふたご座流星群を見よう！

12月13日(土)19時～20時30分

【講師】大井天文台 福島節夫さん

【会場】足守公民館および足守小学校校庭

*雨天時は時間を短縮し、公民館で座学のみ

【対象】どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

【受講料】無料

◆書道・硬筆に挑戦！

(地域未来塾)

12月23日(火)

14時30分～15時30分

【講師】吉岡 優さん

【対象・定員】幼児・小学生10人

【受講料】無料

【材料代】500円

【持ってくるもの】



書道セット・鉛筆・新聞紙

◆しゅくだい自習室

(地域未来塾)

12月25日(木)・26日(金)

10時～12時、13時～15時

【対象】小学生・中学生

【持ってくるもの】教材・筆記用具

◆見守りボランティア募集します。

高校生・大学生・大人の方

お待ちしています！

◆新年お茶会

お抹茶をいただく

1月10日(土)

10時30分～12時

【講師】沼本厚子さん

【対象】小学3年生～中学生

【定員】10人

【参加費】茶菓子代 300円



足守の魅力再発見 ～絵図・古文書からみる 備中足守藩近水園～

1月31日(土)10時～12時

【内容】絵図や古文書などをもとに、岡山県指定名勝である「備中足守藩近水園」の江戸時代の様子を復元的に考察します。地元の宝・大名庭園の歴史をたどりましょう！

【講師】^{うわがき}上梅 武さん 岡山県教育庁文化財課文化財保護班 副参事

【受講料】無料

【申込み】足守公民館へ電話または来館

近水園は、足守藩木下家の庭園でしたが、当主であった木下利玄が今からちょうど100年前に、足守町に寄付した庭園です。

～歌人でもあった木下利玄の歌をご紹介します～
街を行き子どもの傍を通るとき
蜜柑の香せり冬がまた来る



スマートフォン教室 (初心者向き)

◆12月6日(土)10時～11時30分

【内 容】 Canva アプリを使って年賀状を作ろう

* スマホ内の使いたい写真、Canva に無料登録しますのでメールアドレスとパスワードをご用意下さい。

◆1月17日(土)10時～11時30分

【内 容】 自分のスマホ料金をチェックしよう！

* スマホ料金がわかる紙の明細書またはマイページを見るための4桁の暗証番号もしくはスマホ登録時に作成したID (メールアドレス) とパスワードをご用意ください。

【講 師】 スマホの保健室(移動通信端末診断士)のみなさん

【定 員】 各回10人 【受講料】 無料

【持ち物】 スマートフォン、筆記用具、メモ帳

【申 込】 足守公民館へ電話または来館 *事前申し込み歓迎



足守ことぶき教室

◆12月8日(月)10時～12時

【内 容】 サブリのリズムーブ体操&トークで笑顔に！
ヨガ・ダンス・フィットネス・腰痛ケアなど、リズムに合わせて無理なく体を動かしましょう！

【講 師】 サブリン(佐藤恵子)さん
studio solace241 主宰

◆1月19日(月)10時～12時

【内 容】 ふるさと再発見

「備中国大井郷地名考」&新年茶話会

【講 師】 柏野 忍さん

◆2月3日(火)13時～15時

【内 容】 交通安全&特殊詐欺予防で
安全安心な生活を！(お話と寸劇)

【講 師】 岡山市生活安全課交通安全防犯室職員



「足守ことぶき教室」の受講を希望される方は…

〈対 象〉 60 歳以上の地域在住の方

〈年会費〉 2,000 円 (郵送料など)

*お申し込みは年会費をそえて公民館まで

*毎回の講座前に、ご案内葉書を送付します。

あしもりシネマ

1月10日(土)13時30分～15時

【上映作品】「綾小路きみまろ

～中高年よ 人生はこれからだ」(2011年日本)

みなさんご存じのきみまろさんのコメディアンと毒舌のラ
イブ。新年を笑って一緒に過ごしましょう！

*参加無料・当日参加 OK(できれば事前にお申込みを)

あしもり子育てサロン★第1木曜日

子育て中、子どもを連れてふらっと行ける場所、おしゃべりできる大人の友達、気楽にちょっと相談できる専門家…。助産師の東海林みゆきさんと一緒におしゃべりしながら、ふんわり ゆったり実家のように過ごしてみませんか？

【日 時】 12月4日、1月8日、2月5日

10時～11時30分

【対 象】 就学前の子どもと保護者/妊婦さんどうぞ

【定 員】 5組 【参加費】 無料



あしもりウォーク

★2時間程度歩きます

◆12月16日(火)

「大山道を歩く～上土田三十三供養塔界限」

【集 合】 公民館9時

◆1月20日(火)

「吉備津彦神社に初詣」

【集 合】 公民館9時または

吉備津彦神社 北側 駐車場9:30集合

……………

【参加費】 その都度 保険代50円

【申 込】 公民館へ電話または来館(各回1週間前までに)



えほんのもり📖★時間 10時～11時

12月20日(土) クリスマス

1月24日(土) 馬のおはなし

とどこ馬をつくってあそぼう

*参加無料・当日参加 OK (できれば事前にお申込みを)

*絵本の読み聞かせや工作など楽しみましょう！

*おじいちゃんおばあちゃんもお孫さんと一緒にどうぞ
赤ちゃん(0,1歳)もぜひ！



あしもりみんなの食堂 みらい

昼食を一緒に食べるだけでなく、ゲームや調理にも参加できるよ！

12月27日(土) 10時～14時

【メニュー】 シチュー、ピラフ、サラダ、デザート他

1月25日(日) 10時～14時

【メニュー】 焼き肉丼、豚汁、おひたし、デザート他

……………

【対 象】 子どもから大人(小学生未満の人は保護者同伴で)
大人だけでも参加できます。

【定 員】 40人

【参加費】 18歳以上の方300円、コーヒー100円

【申込み】 公民館へ電話または来館 *事前申し込み歓迎



生活サポートチームねこの手

日常生活のちょっとした困りごと(庭の草取り、買い物代行、電球交換、ごみ出しなど)を、サポーターがお手伝いします。足守公民館へお申し込みください。

【対象】足守中学校区にお住いの、おおむね80歳以上の高齢者世帯の方

【活動時間】最大1時間程度

【協力金】1時間当たり作業内容によって100円～500円(実費が必要な場合はプラス実費が必要です。)

※厳寒時の屋外作業や年末年始はお受けできません。

～ちょっと気分転換～

漢字1文字をばらばらにしました。順番や位置を考えて元の文字に戻しましょう！

- ① ノ 十 口 ② イ 口 木 ③ マ カ 田
④ 日 立 日 ⑤ 車 又 土 ⑥ 米 ノ 田
⑦ 十 十 日 月 ⑧ ム ヒ ヒ 月
⑨ 一 口 田 ネ ⑩ ノ 心 木 火

あっちこっち見てある記

～蛍明小学校6年生「総合学習～平和学習～」を参観して～

地域の戦争記憶をたどる

9月17日、地域の戦争の記憶について、大井地区の柏野忍さんの講義をきかせていただきました。大井地区にはいくつかの戦争にかかわった建物や事績が残されています。

蛍明小学校6年生が特に興味を持ったのは、鍛冶山にある監視硝(かんししょう)でした。学校の目の前にある鍛冶山の頂上に監視硝があることは驚きだったようです。この監視硝は戦争中、敵機を見つけるためだけでなく、地域を守るための見張りの役割だったのでは？との講義でした。

他にも松根油、忠魂碑、警防団、射撃場跡、消火のバケツリレーなど一つ一つを丁寧に説明されました。みなさん初めて知る言葉だったのではないのでしょうか。

戦争の遺物は戦後破却するよう国からの指令があったそうです。しかし、小さな町の遺物は目につかず残されたとのことでした。

終わりに6年生の一人が「戦争は地域の人たちも巻き込まれる怖さと、松根油は今では考えられない」など発言してくれました。小さな町の小さな記憶も、集まれば大きな記憶と記録になる。二度と戦争を起こさないため、風化させないために、語り継がなければならない大切な記憶だと思いました。

公民館だより編集委員 山本純子

その他の主催講座

足守笑顔教室～介護予防体操～ ★毎週金曜 10時～11時

12月5日、12日、19日

1月9日、16日、23日、30日

足守ふれあい元気教室 ★毎月・第1火曜 10時～12時

1月6日、2月3日(火)

パソコン学習会 ★毎月・第2・4火曜 10時～12時

12月9日、23日、1月13日、27日

プログラミングと電子工作クラブ

★毎月・第3日曜 15時～17時

12月21日、1月18日

おみずサロン ★毎月1回木曜 10時～12時

12月25日、1月22日

公民館カフェ 2月2日(月)10時～12時 *1月は休み



→
監視硝



→
手文庫を
見せてくれる
三田さん



地域に残る戦争の記憶について

9月18日に6年生の教室へお邪魔しました。22人の児童たちは各自机の上にタブレットを置き、講師の三田善雄さんのお話を真剣に聞いていました。

福谷地区の「伊賀さんの兄の手文庫」、高田地区(日近)の「大原美術館絵画疎開」、そして「ウクライナ・オデーサ美術館の展示品疎開(漫画)」について学習しました。

特に心に残ったことは、実物の手文庫を見ながらのお話で、当時19歳だったお兄さんが入隊前日の、昭和19年8月31日、伊賀さんの家族にあってた色紙や手紙・日記が収められていて、やりきれない気持ちが伝わってきました。伊賀さんはお兄さんが帰ってくるまで、この手文庫は開けないで待っていました。しかし2年前に地域の人と一緒に平和学習を学ぶ蛍明小学校の児童たちと出会ったことがきっかけで、手文庫を開ける決意がついたそうです。学びの場で人と人との心のふれあい生まれ、その出会いが前に進む大きな力となったようです。

児童たちは全員タブレットでそれぞれの感想を共有していました。

私自身も日常生活の中から平和について身近に学ぶこと、話し合うことの大切さを感じました。

公民館だより編集委員 溝手千賀子

☆ 暴風・大雪警報、特別警報が発令された場合、公民館は通常業務を中止します

☆ 災害時には避難場所になり、市の指定避難所になる場合もあります。

第五十六回 足守文化祭 文化の秋堪能！

十月二十五日、二十六日の二日間、足守小学校体育館と足守公民館を会場に、恒例の文化祭が開催されました。小中学生や地域の方、足守公民館クラブ講座のみなさんが、日頃の学習の成果を発表されました。

努力の結果

こんにちは、足守中学校音楽部です。現在私たちは十一人で活動しています。楽器の数も少ないですが、一つ一つの音を大切にして頑張っています。

先日、足守文化祭で演奏させていただきました。私たちにとても良い経験となりました。トップバッターで緊張もありましたが、早い時間でありながらも多くの人が聞きに来てくださり、楽しく演奏することができました。

短い時間の中これまでの練習の成果を発揮すること



ができたと思います。聞きに

来てくださった人に「よかったよ」といった温かい言葉をかけていただいて、とても嬉しかったです。学校内だけでなく、地域でも活動でき、地域のひととの交流が深くなったと感じました。また地域のみなさんの前で演奏できるように、これからも練習を重ねていきたいです。

足守中学校音楽部
部長 長谷川 桜希

お花を生けること

文化祭に花を生けることに張り合いと楽しみを感じております。お花に関心ももて花の名前もたくさん種類がわかり楽しく、心も豊かになっています。

また、会員一団となり一つの目標に向かって生け込みができて、会員のみなさん



ともつなげることができ嬉しく思います。

今年は会場が公民館に変更になりましたが、展示しやすく、後ろのカーテンの色合いもよくお花をひきたててくれました。準備のお手伝いありがとうございました。

華道(池坊)クラブ生一同

総踊り復活

雨を心配しながらの二日間でしたが無事にすんだことにほっとしています。学校関係者、実行委員、講座生、一般出品・出演者、公民館の職員ほか携わってくださったみなさま方には大変お世話になりました。

舞台での出演でしたが、全体的に観客が少なかったように思います。

今年度は総踊りが復活されました。足守五地区にはそ

れぞれ受け継がれてきた地域の踊りがあります。今年は足守音頭をさせていただきました。足守音頭は昭和三十年にできた曲です。子どもたちのころから見よう見まねで覚え踊りを習っていたので自然に踊れるようになりました。

小学校での夏祭りでは始めて四十余年、当時は練習日には大人も子どもたちも大勢習いに来ていました。現在では婦人会の方々だけで桜まつりと八幡様のお祭りで踊っています。

今回、文化祭でたくさんの方々に踊っていただきありがとうございました。これからも伝え続けていけるよう頑張つてまいります。

日本舞踊

藤間美寿雅(杭田美幸)



高松中学校2年生公民館での職場体験の感想です。

(Tさん)私は職場体験で、働くことは、ただお金をかせいだり、仕事をこなすだけではなく、おもしろいやりをもって行動することが大事だと感じました。公民館で話している人はみんな笑顔になっていて、本の整理をしているだけでも「がんばれ」、「おつかれさま」などといった言葉をかけてくれたり、小さい子どもが手を振ってくれたり、公民館はみんなのおもしろい集まるところなんだと感じました。そんな時間はあっという間に過ぎ、気付けば2日目はまたたく間に終わっており、本当に楽しい2日間でした。

(Sさん)初日はクラブや講座の見学から始まり、図書館に関する仕事など全ての活動の計画を立て、予定が変わったときもすぐに仕事を準備し体験をさせていただきありがとうございました。

書類の切り取り線に切れ込みを入れる作業をする際に「お年寄りの方は切り取りできない人が多いから」という言葉を聞いて、地域の皆様のことを思っているんだなと思いました。任せていただいた仕事は地域の方のため行っているものと考えて取り組み、その中で「公民館はやりたいうこと、できなかったことを実現する場所」という言葉がとても胸にささりました。

～ちよつと気分転換の答え～①舌 ②保 ③勇 ④暗 ⑤軽 ⑥番 ⑦朝 ⑧能 ⑨福 ⑩愁

次回の「足守公民館だより」は 令和8年2月発行予定です。良いお年をお迎えください。